

小屋組

08031

小屋組構造材の割れ

年度	2006 年完成 (2009 年調査)
場所	千葉県船橋市
構造	木造在来軸組工法
階数	2 階
延べ面積	115 m ²
用途	一戸建ての住宅

瑕疵の特徴

小屋組構造木材に多く割れが生じている。

棟木側面の貫通割れ

母屋側面の貫通割れ

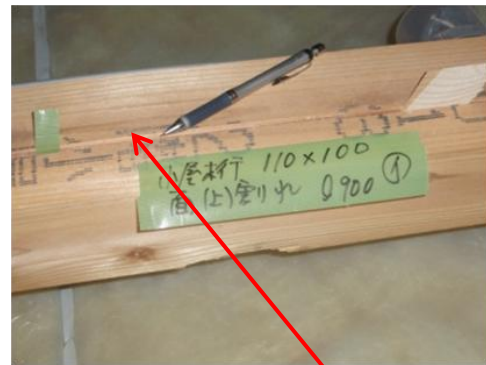
梁上下面の貫通割れ

梁の木口割れ

梁及び小屋束側面の貫通割れ



梁上下面の貫通割れ



梁上面の貫通割れ



小屋束側面の貫通割れ

解説

貫通割れは長さ比が日本農林規格の 1/3 以下を大幅に上回っている。木口割れ長さ比は農林規格の 2 倍以下を上回っている。調査した範囲の木材の割れは、農林規格の材面の品質基準「構造用Ⅱの規準」の最低数値を満たしておらず、構造耐力上主要な部分に使用する木材の品質としては、本来の構造強度(性能)を受け持つ耐力を期待できないものと判定できる。施行令第 41 条(構造耐力上主要な部分に使用する木材は耐力上の欠点がないものでなければならない)違反である。